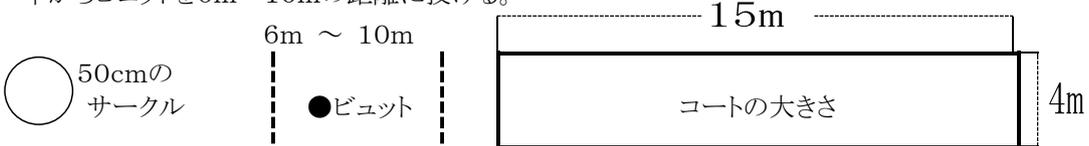


# ペタンク競技実施要項

- 1 期 日 令和7年10月30日(木)【予備日：なし】
- (1)受付開始 9:00 ALSOKぐんま総合スポーツセンター ふれあいグラウンド  
・競技上の注意(アナウンス)
- (2)開始式
- (3)競技開始 受付終了後に開始
- (4)表彰式 12:30 (予定)
- 2 会 場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター ふれあいグラウンド
- 3 主 管 群馬県ペタンク協会
- 4 チーム編成 各福祉事務所の参加チーム数に上限はない。ただし、参加チーム定員(18チーム)を超えた場合は抽選となる場合がある。抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。また、最少催行チーム数は6チームとし、人数に満たない場合は中止とする場合がある。  
1チームは3名とする。監督1人(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること)、選手3人合計4人以内(登録選手4人以内、うち女子が1名以上とし、試合は常時女子が1名以上選手として出場しなければならない)。
- 5 競技規則 (公社)日本ペタンク・ブール連盟競技規則に準ずる。
- 6 競技方法 (1)試合は、ブロック別リーグ戦とする。  
(2)コートのおおきさは、4m×15mとする。  
(3)じゃんけんで先攻後攻を決め、先攻チームが直径50cmのサークルを地面に置き、そのサークルの中からビュットを6m～10mの距離に投げる。
- 
- (4)先攻チームは、同じそのサークルの中から最初のボールを投げる。  
(5)次に後攻チームがボールを投げる。  
(6)コートラインを完全に超えたボール及びビュットは、無効とする。
- 【以降は、次の指示にしたがってください】
- (1)投球を交替するとき① 投球したチームのボールがベストボールよりもビュットに近づいたとき。  
② 投球したチームのボールがなくなったとき。  
(2)投球を続行するとき①投球したチームのボールがベストボールよりもビュットに近づかないとき。  
②相手チームがボールを使い終わっているとき。  
(3)1メーヌが終わったら、2メーヌは、1メーヌで得点したチームがビュットを投げ先にボールを投げる。  
以上7点先取するまでセットを繰り返す。ただし、15分を超えた場合は、次のメーヌに入らない。
- 7 大会規定 (1)参加者は県内在住の昭和42年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。  
(2)マイボール(公認球)使用を原則とする(マイボールを所有しないチームは、主催者が用意する公認球の使用を可とする)。マイボールを使用する際は、受付でボールの確認を行う。
- 8 表 彰 ブロックごとに優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。
- 9 そ の 他 (1)本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。  
(2)プレー中の事故等については、主催者は応急処置のみ行う、その後の処置については各自で行うものとする。  
(3)大会当日の健康管理には十分留意し、異常を感じたときには速やかに自ら棄権を申し出て、絶対に無理をしないこと。  
(4)態度決定は大会当日午前6時に決定し、それ以降に群馬県長寿社会づくり財団ホームページ・X・LINEで周知する。また、電話の場合は、大会当日の午前6時以降に群馬県スポーツ協会へ(027-234-5555)へ問い合わせること。  
(5)個人情報とは、主催者による連絡文書の送付、プログラムの作成等事業運営に必要な範囲内でのみ使用する。また、法律に基づく場合を除き、許可なく第三者(本業務を委託する団体・業者・報道機関を除く)に開示することはない。  
(6)本大会の様子を写真撮影する。撮影した写真は、群馬県長寿社会づくり財団情報誌「ときめき群馬」・「ときめき」、群馬県長寿社会づくり財団及び群馬県スポーツ協会ホームページ・X・冊子等への掲載、各新聞社への情報提供等に使用し、その後は活動記録として群馬県長寿社会づくり財団内で保管する。

群馬県長寿社会づくり財団



ホームページ



X



LINE